

【例題－福祉5】

障害者の雇用に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 障害者の雇用の促進等に関する法律では、事業主に対して、障害者が職場で働くに当たっての支障を改善するために合理的配慮をするよう努力義務が課されている。
2. 民間企業における障害者の法定雇用率は2.3%と定められている。
3. 公的機関や民間企業のうち、在職している障害者の数が最も多いのは市町村の機関であり、40万人を超えている。
4. 民間企業全体での障害者の実雇用率は上昇傾向にあるが、法定雇用率を達成していない状態が続いている。
5. ハローワークを通じた障害者の就職件数を障害種別に見ると、2014年度は身体障害者が最も多かった。

(正答) 4